

事務事業名	土地基盤情報作成事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	地域計画課	H29係等名	調査計画係	H28担当課等名	地域計画課			
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営					
	施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	飯田市可住区域=298.1km ²			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	地図を媒体とした情報の共有化を行う				地図の修正・デジタル化を行う対象面積(km ²)	298.1	
	向上させたい上位施策の成果指標	市提供のサービスに満足している市民の割合(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	1件あたりの処理時間の短縮(分)		5	5	5	5	
	定性目標							
事業概要	<p>各種地図の作成及び道路等による大規模改変に伴う修正。デジタル化の推進。その他、GISデータの更新、修正業務。追加情報(レイヤー)の充実。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1/50,000飯田市全図(平成17年度) 1/25,000飯田市全図(平成17年度) 1/10,000地形図(旧飯田市域 平成25年度、上村・南信濃地区 平成18年度) 1/ 2,500都市計画基本図(旧飯田市域 平成22~25年度、上村・南信濃地区 平成18年度) 1/ 1,000飯田市基本図(旧飯田市域 平成21~24年度(平成26年度一部修正)) 							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	地図の作成及び更新と、GIS利用促進に向けて、追加する情報(レイヤー)を充実させる。 1 Web型GISへの情報登載及びデータ更新 2 1/2500都市計画基本図の修正			作成した地図等の種類 1 情報GISデータセットアップ 2 1/2500飯田市地形図修正面積		1 2種類 2 1.92km ²		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		3,665	2,600	1,525	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		3,665	2,600	1,525				
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		3,665	2,600	1,525	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	1/1,000飯田市地形図を修正し、地図の更新を図った。 また、それらを含め、作成したデータをGISに搭載することにより、業務効率化の推進に努めている。							
改革改善の考え方	①問題点	データの更新等について継続して行うことにより、最新のデータの共有化を図り、市民等へ良好なサービスを図る必要がある。デジタルマッピング検証システムの保守は、システム所管毎で行っている。						
	②改革提案	取得したデータや作成したデータをGISに随時搭載し共有化を図ることで、サービス向上とコスト縮減にも繋げる。検証システムの保守業務を一括させる等、コスト縮減を図れるよう保守のあり方を検討する。						